

令和6年度 学校評価計画書

園名	三田市立 志手原幼稚園
----	-------------

1 教育目標

<ul style="list-style-type: none">・笑顔いっぱい伸び伸びと遊ぶ子・思いやりを発揮できる子・自分で考え、行動できる子
--

2 今年度の重点目標

園の研究	『楽しそう どんどんやってみよう そして考えよう』 ～一人一人が安心して自己発揮し、主体的に活動する充実感を味わうための環境構成と援助のあり方を探る～
学年目標	4歳児:園生活を楽しみながら、集団での生活に必要な習慣や態度を身に付ける。 5歳児:一人一人が自己発揮し、主体的に遊びや生活を進めていく楽しさを味わう。

3 自己評価項目

分野・領域	評価項目（取組内容）
教育課程	学びに向かう力を豊かに育む保育内容の充実 ・幼児が自ら考え、手段を選び、目的をもって遊び込むための援助や環境構成の工夫 ・一人一人の育ちや課題、集団としての育ちや課題の共通理解。 ・他園や地域、小学校と連携しあって進める保育の工夫 ・東北部の園職員による自主研修。幼児同士が安心して交流し学び合える環境づくり。
	健やかな体や心を育む取り組みの工夫 ・園内外の環境を活かし、様々な直接経験のできる保育の工夫 ・心弾ませ、のびのびと体を動かすことにより、健やかな心と体を育むことができる環境構成の工夫
子育て支援	親と子の育ちの場としての役割や機能の充実 ・小野や志手原地域、隣接する地域や市内の親子が交流できる場の工夫 ・子育て不安の解消と、親子ともども元気に過ごせるようなネットワークづくりの推進
学校園所連携	学校園所連携の推進 ・幼・小・中の連携推進と、内容の充実をめざした取り組みの推進 ・幼小の円滑な接続をめざした交流、連携の推進(志手原・小野両校との連携)
保護者・地域住民との連携	園運営、園行事への保護者や地域住民の参画の促進 ・園の取り組みや幼児の育ちの情報発信の工夫 ・地域と連携したふれあい体験活動の工夫